

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和4年9月16日（金）

2 確認箇所

新事務本館南側、入退域管理棟、入退域管理棟東側、Bタンクエリア西側、免震重要棟、1，2号サービス建屋、4号機タービン建屋東側

3 確認項目

熱中症予防対策の状況

4 確認結果の概要

熱中症予防対策として、構内各所に設置されている給水所やWBGT^{*}計の状況を確認した。（図1）

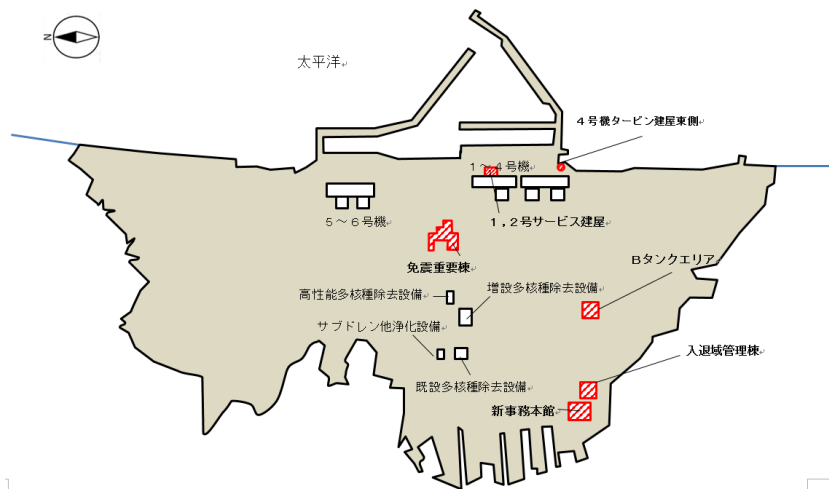
- ・新事務本館南側に、WBGT計及びその結果を表示するためのパネルが設置されていた。（写真1）
- ・入退域管理棟内に、塩タブレット、スポーツドリンク及びクールベストに装着するための保冷剤が常備されていた。（写真2）
- ・入退域管理棟東側に、WBGT計及びその結果を表示するためのパネルが設置されていた。（写真3）
- ・Bタンクエリア西側に、給水所が設置されており、その中にはウォーターサーバーとエアコンが設置されていた。（写真4）
- ・免震重要棟内に、ウォーターサーバー及びクールベストに装着するための保冷剤が常備されていた。（写真5）
- ・1，2号サービス建屋に、給水所が設置されており、その中にはウォーターサーバーとエアコンが設置されていた。（写真6）
- ・4号機タービン建屋東側に、WBGT計及びWBGTの目安を示すパネルが設置されていた。（写真7）

※WBGT

暑さ指数（WBGT（湿球黒球温度）：Wet Bulb Globe Temperature）は、熱中症を予防することを目的として1954年にアメリカで提案された指標である。単位は気温と同じ摂氏度（℃）で示されるが、その値は気温とは異なる。暑さ指数（WBGT）は人体と外気との熱のやりとり（熱収支）に着目した指標で、人体の熱収支に与える影響の大きい①湿度、②日射・輻射（ふくしや）など周辺の熱環境、③気温の3つを取り入れた指標である。

なお、東京電力では、連続作業の規制を原則として以下のとおりとしている。

- ①WBGT値25～28℃未満（警戒）：2時間以下
- ②WBGT値28～31℃未満（厳重警戒）～軽作業：2時間以下
- ③WBGT値28～31℃未満（厳重警戒）～重作業：1時間以下
- ④WBGT値31℃以上（危険）原則、作業中止（主管部による許可作業を除く）



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1)
新事務本館南側に設置されているWBGT計及びその結果を表示するためのパネルの状況



(写真2-1)
入退域管理棟内に常備されている塩タブレット①



(写真2-2)
入退域管理棟内に常備されている塩タブレット②



(写真 2-3)
入退城管理棟内に常備されているス
ポーツドリンク



(写真 2-4)
入退城管理棟内に常備されている保
冷剤を冷やす冷凍庫



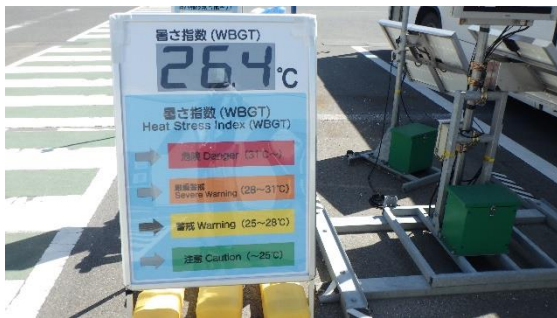
(写真 2-5)
入退城管理棟内に常備されている保
冷剤を冷やす冷凍庫の内部



(写真 2-6)
入退城管理棟内に常備されている保
冷剤の貸出用冷凍庫



(写真 2 - 7)
入退域管理棟内に常備されている保冷剤の返却用冷凍庫



(写真 3)
入退域管理棟東側に設置されている WBGT 計及びその結果を表示するためのパネル



(写真 4 - 1)
B タンクエリア西側に設置されている給水所



(写真 4 - 2)
B タンクエリア西側に設置されている給水所の内部①
ウォーターサーバーが設置されている。



(写真4-3)
Bタンクエリア西側に設置されている給水所の内部②
エアコンが設置されている。



(写真5-1)
免震重要棟内に常備されているウォーターサーバー



(写真5-2)
免震重要棟内に常備されている保冷剤の貸出用冷凍庫



(写真5-3)
免震重要棟内に常備されている保冷剤の貸出用冷凍庫の内部



(写真5-4)
免震重要棟内に常備されている保冷剤の返却用冷凍庫



(写真6-1)
1, 2号サービス建屋に設置されている給水所の表示



(写真6-2)
1, 2号サービス建屋に設置されている給水所の入口



(写真6-3)
1, 2号サービス建屋に設置されている給水所の内部①
ウォーターサーバーが設置されている。



(写真6-4)
1, 2号サービス建屋に設置されている給水所の内部②
エアコンが設置されている。



(写真7-1)
4号機タービン建屋東側に設置されているWBGT計及びWBGTの目安を示すパネル



(写真7-2)
4号機タービン建屋東側に設置されているWBGT計

- 5 プラント関連パラメータ等確認
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。